



おおがきマラソン2016を開催

初冬の 大垣を駆け抜ける



勢いよくスタートするランナーたち



家族みんなで走る



中間地点の墨俣一夜城



おもてなしで疲れを癒す



ボランティアによる給水



ハーフマラソンを走破

大垣に2か所ある城をむすぶ「おおがきマラソン2016」が、12月11日に開催されました。

コースは、約21kmの「ハーフマラソンの部」と、「3kmの部」の2種目を設定しました。ハーフマラソンの部は、大垣城の東をスタートし、墨俣一夜城を中間地点として折り返すルートで、国指定重要文化財である旧揖斐川橋梁や、ソフトピアジャパン、奥の細道むすびの地記念館など、大垣の名所を見ながら走ることができるコース。3kmの部は、市街地を走る、子どもから大人まで家族みんなで楽しめるコースでした。

当日は、天気にも恵まれ、気温も高くなかったことから、

ランナーにとっては絶好のマラソン日和。2つのコース合わせて約4,900人の参加者がありました。ランナーたちは沿道の応援を背に、タイムを競ったり、仲間と走ったりするなど、思い思いのペースで走り、心地良い汗をかきながらゴールを目指しました。

ゴール地点では、商店街の皆さんによる、飲み物やバナナ、ぜんざいなどの振る舞いも行われ、走破後の疲れを癒していました。

また、当日は受付や給水、会場整理など、さまざまな場面でボランティアが活躍。市民や企業など多くの皆さんが一丸となった大会となりました。

[有 料 広 告]